

5月24日(火) 最賃署名ステップアップ学習会
18:30~ ラポール京都

5月28日(土) 年金問題を考える学習懇談会
14:00~ ラポール京都
労働安全衛生学校
10:00~ ラポール京都

京都総評

京都
総評

京都地方労働組合総評議会：発行

第 267 号

発行所
京都市中京区壬生仙念町30-2 ラポール京都 5階
京都地方労働組合総評議会（京都総評）
電話 075 (801) 2308 FAX 075 (812) 4149
E-mail sohyo@labor.or.jp URL http://www.labor.or.jp/sohyo/
〈発行責任者〉 梶川 憲 〈編集責任者〉 吉岡 勝

京都労働相談センター
電話 0120-378-060 E-mail scent@labor.or.jp



働く者の団結で、生活と権利、
平和と民主主義を守ろう

最賃1500円実現! 賃上げと 安定雇用を!

第93回全京都統一メーデー

5月1日、3年ぶりに二条城前広場を会場に第93回全京都メーデー大会が開催されました。あいにくの雨模様のもとでしたが、2500人が参加しました。また、府内11カ所でメーデー大会やメーデーの取り組みが行われました。

全京都統一メーデー大会では、梶川実行委員長が知事選挙で大きな支援をいただいたことへのお礼とともに、「弱肉強食と自己責任を終わりにし、いのちと暮らしを第一にする人間的連帯の社会をつくらう。最賃1500円・賃上げと安定雇用、人間らしく働くルールをつくり、地域経済を元気にしていこう」「大企業の内部留保の一部を労働者と社会に還元させることや中小企業への直接的支援で賃上げできるようにすることを政治に迫ろう」「プーチン大統領に侵略やめろと声をあげ、日本政府に平和外交の先頭に立てと迫ろう」「労働者が主人公の社会を私たちの団結で実現しよう」と主催者あいさつ。

自由法曹団京都支部幹事長の小笠原伸児弁護士、日本共産党こくた恵二衆議院議員、新社会党京都府本部の森山康弘委員長が来賓あいさつ。京都府知事と京都市長のメッセージが紹介されました。

争議団・争議組合の仲間が登壇し、代表してコロナを理由にした雇止め撤回を求めてたたかう全印総連コード裁判原告の山崎さんが決意を述べ、支援を訴えました。

メーデー宣言を採択したあと、北・中・南の3コースのデモを3年ぶりに行い、市民にアピールしました。

梶川 憲



メーデー大会主催者あいさつ (要旨)

いまこの時もコロナ感染と向き合っている、医療や公衆衛生、福祉関連など、多くの仲間の皆さんと固く団結し、まともな処遇改善と人員を要求します。

弱肉強食と自己責任を終わりにし、いのちと暮らし

を第一にする人間的連帯の社会をつくること、最賃1500円・賃上げと安定雇用、人間らしく働くルールをつくること、地域経済を元気にしていくことが求められます。

政治に対して、大企業がためにため込んだ466兆円の内部留保の一部でも、労働者と社会に早急に還元させよ。中小企業に対する社会保険料の負担軽減など直接的支援で賃上げできるようにせよ。と迫ろうではありませんか。

んか。

病院つぶしや年金削減、消費税やインボイス制度、医療費や介護保険の負担増をやめさせ、北陸新幹線延伸や北山エリア開発など超大型公共事業、米軍支援と大軍拡、原発を止めましょう。元凶である国の政治を参院選で変えましょう。

「プーチン大統領は侵略をやめよ」と声をあげ、日本政府は平和外交の先頭に立てと迫りましょう。敵基地攻撃や核保有など世界の反戦世論に逆行する孤立の道をやめましょう。

「8時間働いてふつうに暮らせる、賃金と雇用」「いのちと暮らしを大事にする政治」を掲げ、労働者が主人公の社会を、私たちの団結で実現しようではありませんか。

働くものの団結万歳！ メーデー万歳！



人間らしく働く ルールを

来賓あいさつ

今年は次の3人の来賓の方から連帯のごあいさつを受けました。



自由法曹団京都支部 幹事長
小笠原 伸児 弁護士



日本共産党京都府委員会
こくた 恵二 衆議院議員



新社会党京都府本部
森山 康弘 委員長



憲法を守り生かそう
ロシアは侵略をやめよ



北から南まで 府内11カ所でメーデー開催



メーデー大会・デモを実施した地域、メーデー大会は美施・デモは断念した地域、スタンディングや宣伝カー運行でアピールした地域など、各実行委員会の判断で対応がわれましたが、府内11カ所でメーデーが取り組まれ、元気に要求をアピールしました。



争議支援の訴え

全ての争議の 勝利・解決を!!

全印総連コード争議・山崎富子さん、京大職組タテカン裁判・高山佳奈子さん、福祉保育劣等学児不当労働行為救済のたたかい、大西良武さん、年金引下げ違憲訴訟原告団・楠昭さんが登壇。代表として、全印総連コード争議原告の山崎富子さんが決意表明し、支援を訴えました。



山崎さん

第93回全京都メーデー実行委員会
(2022年5月1日 二条城前)

デコ・プラコンクール 審査結果

コース	部門	順位	受賞団体	内容
北コース	デコレーションの部	1位	年金者組合伏見支部	平和の鳩
		2位	京教組	宣伝車「子どもらにゆきといた教育を」
		3位	京建労	宣伝車「祝メーデー 世界の宝憲法9条」
	プラカードの部	1位	京都市職労	8時間は労働に 8時間は睡眠に 8時間は自由な時間に!
		2位	京大職組	京大のタテカン文化を取り戻そう
		3位	京教組	もっと!先生増やして少人数学級
中コース	デコレーションの部	1位	福祉保育労	子どもたちの笑顔を 補助金削減反対
		2位	全国一般・互助労組	メーデーライブ配信
		3位	該当なし	
	プラカードの部	1位	京都国公	戦争反対 企業の内部留保還元を
		2位	日本共産党	憲法9条で平和と外交
		3位	京都医労連	祝メーデーのデモカー
南コース	デコレーションの部	1位	JMITU京滋地本	ロシアのウクライナ侵略反対
		2位	全京都ハイタクメーデー実行委員会	戦争のためのハンドは握りません!!
		3位	建交労京都支部	健康なうちは働きたい 高齢者に仕事を!
	プラカードの部	1位	合同繊維・京都友禅一般労働組合	NO WAR ウクライナに平和を!
		2位	JMITU通信労京都支部	あれ? おかしいと思ったら 働く者の労働相談!
		3位	出版労連・出版ユニオン京都	武力で平和はつくれぬ

2500人の参加で満員の円山音楽堂



▲手ぶりも身ぶりも交えて話す金平さん

5・3憲法集会in京都が、5月3日に円山音楽堂で行われ、久しぶりに満員の2500人が参加しました。

集会では、ジャーナリストの金平茂紀さんが「体験的『戦争』はいけない」と題して講演、集会アピールを満場の拍手で採択しました。集会後は憲法ウォークで「憲法守ろう」とアピールしました。

もっとも尊ばれる価値がある憲法

講演した金平茂紀さんは、ロシアによるウクライナへの軍事侵襲の翌日にウクライナに入り取材されました。その経験を

イルが飛んでこない、戦争にならない関係をつくるのが憲法9条で、これは世界の最先端の宝です」と強調されました。そして、ウクライナへの侵略戦争に乗じて、憲法を変えよう、アメリカとの核共有を、などとたたきつけるような動きに対して「火事場泥棒的な行為だ」と厳しく批判されました。

生かそう憲法守ろう9条5・3憲法集会in京都

絶対守らなければならない日本国憲法

この20年間、OECD諸国では実質賃金が上がっていませんが、日本は賃金が下がりが続いています。長引くコロナ禍、そして最近の物価上昇などで、今の最低賃金では到底暮らすことができないことがますます明らかになっています。今こそ最低賃金を上げて個人消費を拡大させて経済再建をすすめる経済対策が必要とす



最賃1500円実現へ!! 労働局宛署名の取り組みを強めよう

そのために、中小企業・小規模事業者への直接的な支援で最賃上げができる環境整備を行い、最低賃金を1500円以上に引き上げることが待ったなしの課題です。最賃1500円実現へ、今取り組んでいる、京都労働局宛の最賃上げを求める署名の取り組みを単産・地域で強めましょう。

軍事で平和はつくれない

集会のあとの憲法ウォークは、金平さんも参加されて先頭の横断幕を持ってデモ行進。

「殺すな」の気持ち共有しよう

金平さんは、「ウクライナの現地に入ってきたどろついた結論は『殺すな』だ」「殺しちゃいけない」と話され、「憲法9条を守ることへの共感を広げるために、戦場や学校、隣近所、友人など身近な人たちと憲法について話してみたい」と「殺すな」と



プラカードを手に、デモ行進でアピール



ロシアはウクライナ侵略を直ちにやめよ! 憲法9条を生かした外交・対話こそ

ロシアによるウクライナへの侵略戦争が長期化し、市民のいのちが脅かされている状況の中、「平和を願う街頭演説とデモ」が京都市役所前で行列、180人が参加しました。

「殺すな」の気持ち共有しよう。金平さんは、「ウクライナの現地に入ってきたどろついた結論は『殺すな』だ」「殺しちゃいけない」と話され、「憲法9条を守ることへの共感を広げるために、戦場や学校、隣近所、友人など身近な人たちと憲法について話してみたい」と「殺すな」と

殉国 陸軍二等兵比嘉真一

稀代の作家、吉村昭の本は100冊ほど読んだが、彼の作品の中でも殉国は沖繩戦の悲惨さがリアルに描かれていて「すごい!」の一言に尽きる。



書名：殉国-陸軍二等兵比嘉真一 出版社：文春文庫 著者名：吉村昭 定価：792円(税込)

稀代の作家、吉村昭の本は100冊ほど読んだが、彼の作品の中でも殉国は沖繩戦の悲惨さがリアルに描かれていて「すごい!」の一言に尽きる。主人公の比嘉少年は14歳の中学生。ガリ版ずりの召集令状を受け取る際に、年齢制限のため1年下の学生が召

私たちは、本日、「働くものの団結で、生活と権利、平和と民主主義を守ろう」のスローガンを掲げ、闘う歴史と伝統を受け継ぎ、第93回全京都統一メーデー大会を開催しました。私たちは、ロシアによるウクライナ侵略を断固糾弾します。また、これに乗じた改憲・核兵器保有への策動も許せません。今こそ、憲法九条を持つ日本が、平和運動の先頭に立つことが必要です。憲法をまもり、生かすたかひに全力を挙げましょう。コロナからいのちをまもる「公共の力」の強化にむけて、公衆衛生と医療体制の充実を政府・自治体に求めましょう。生業と暮らしをまもる政治を実現しましょう。「最低賃金1,500円」要求は、私たちの奮闘によって、多くの労働者に響いています。今こそ、大幅賃上げを目指しましょう。そのための中小企業支援の強化を求めます。8時間働けば人間らしく生活できるルー

第93回全京都統一メーデー宣言

私たちは、本日、「働くものの団結で、生活と権利、平和と民主主義を守ろう」のスローガンを掲げ、闘う歴史と伝統を受け継ぎ、第93回全京都統一メーデー大会を開催しました。私たちは、ロシアによるウクライナ侵略を断固糾弾します。また、これに乗じた改憲・核兵器保有への策動も許せません。今こそ、憲法九条を持つ日本が、平和運動の先頭に立つことが必要です。憲法をまもり、生かすたかひに全力を挙げましょう。コロナからいのちをまもる「公共の力」の強化にむけて、公衆衛生と医療体制の充実を政府・自治体に求めましょう。生業と暮らしをまもる政治を実現しましょう。「最低賃金1,500円」要求は、私たちの奮闘によって、多くの労働者に響いています。今こそ、大幅賃上げを目指しましょう。そのための中小企業支援の強化を求めます。8時間働けば人間らしく生活できるルー